



合理的配慮はみんなの中で…

ちいろば会理事 富田忠一

今春、文部科学省初等中等教育局長名で「特別支援学級及び通級による指導の適切な運用について(通知)」が全国の都道府県へ発出されました。その内容は、特別支援学級に入級している児童生徒については、全授業時間数の半数以上は「特別支援学級」での指導が必要であり、全授業数の半数以上を「普通学級」で過ごしている児童生徒には特別支援学級からの退級も検討すべきであるというものです。この通知を受けて奈良県教育委員会でも県下の各学校における特別支援学級に在籍する児童生徒が全授業時間の内、何時間、特別支援学級での授業を受けているのかの実態調査を現在、実施しています。既に県下のいくつかの市町村教育委員会では次年度以降の特別支援教育の方針転換を打ち出しているところも発生しています。

この最中、国連は2022年8月22日・23日、スイス・ジュネーブの国連欧州本部で、日本政府の「障害者の権利に関する条約」に関する初めての審査を実施し、9月9日には、日本政府に対する総括所見が公表され、わが国の特別支援教育に関しては、通常教育に加われない障害児がおり、分けられた状態が長く続いていることに懸念を表明したうえ、通常学校が障害児の入学を拒めないようにする措置を要請したほか、分離教育の廃止に向けた国の行動計画策定を求める勧告を出し、冒頭のわが国の通知の撤回も求めました。しかし、文科省永岡大臣は「(当該)通知はインクルーシブ教育を推進するもので、撤回を求められたのは大変遺憾。通知の趣旨を正しく理解していただけるように周知徹底に努めたい」として勧告には応じない考えを示しました。

特別支援学級への入級を希望する親御さんは、わが子の障害に対して「合理的配慮」の提供を求めて特別支援学級への入級を希望されているのです。にもかかわらず、特別支援教室での授業時間数のみをもって、退級を迫られるようなことがあるとするならば、国の「障害者差別解消法」や「奈良県障害のある人もない人もともに暮らしやすい社会づくり条例」に規定されている「合理的配慮の提供義務」に違反することは明らかです。また、合理的配慮とは、本来、障害をもつ人たちが障害のない人たちと同様の活動をするために必要な「変更や調整」を行うことであり、場を分けて行う特別支援学級での指導が合理的配慮ではないはずですが、わが国では、「障害者のための特別な～」を用意することが「合理的配慮」であるかのような実態がまかり通っています。誤った解釈の下、障害者を特別な場所へ追いやするような施策は「合理的排除」以外の何物でもありません。わが国が「誰一人取り残さない社会」を本気で目指すならば、世界の流れに逆行するような障害者施策を根本から見直す必要があるのではないのでしょうか。



～たてまえだけのバリアフリーはいらない～

グループホーム主任 ^{しゆにん よねだ まちる} 米田 守

バリアフリー法の施行から15年が経過し、多くの人が利用する公共施設等でバリアフリー化がすすみました。行政もお年寄り、障がい者、子供、妊娠中の方が皆が利用しやすい、だれもが住みやすいまちづくりを条例などで規定し推進しています。

毎年の恒例行事であるちいろば旅行が先月コロナの影響で3年ぶりに開催されました。

利用者の方々と一緒にバスで伊勢志摩への一泊旅行です。途中バスの休憩ポイントで高速道路のサービスエリアに到着し、車椅子の利用者が利用できる多機能トイレを利用しました。トイレに行くまでにエレベーターがあり、スロープもありスムーズに利用することができました。

多機能トイレの中にはベットもあり支援者にとっても介助がしやすく利便性が良く安心して利用することができました。しかし、旅先によっては、段差があり車椅子が通れずスロープのあるところまで遠回りしなければならなかったり、多機能トイレはあるものの車椅子一台は入るがスペースが狭く介助がしにくい場所もあったり、まだまだ障がいがある人が安心して利用できる場所はおおくないと感じました。

多くの人が利用する電車や駅の構内であってもエレベーター、多機能トイレ、電車に乗車する際のスロープの設置などバリアフリー化が進んでいるように思いますが・・・ホームからエレベーターまでの距離が遠かったり、トイレの場所がわかりにくかったり、照明が暗かったり、電車に乗車するにも車椅子だと乗車場所や乗車時間が決まっているなど自由に利用することができません。また、同じ駅でも利用しやすい駅とそうでない駅とさまざまです。

ただそこにエレベーター、スロープ、多機能トイレなどがあるだけではバリアフリーとは言えません。せっかくスロープや点字ブロックがあっても、

それらをふさぐように自転車がおかれていたら役にもたちません。利用する人がどうなっていたら困らないのか？便利に利用できるのか？を考えて設備や環境を整えたり道具をつかったりして「本当のバリア」を取り除くことが「バリアフリー」だと思います。たてまえだけのバリアフリーはいらないのです。



「コロナ禍」を大事な経験に

ちいろば園職員 笠井 草太

新型コロナウイルスの流行により、ちいろば会も数多くの行事、イベントの中止や延期を余儀なくされてきました。そんな中で、今年度は感染拡大の収束の兆しは未だ見えないものの、少しずつ「コロナ禍」以前の日常が世間的に戻りつつあり、ちいろば会でも、「ちいろば旅行」や「ちいろばまつり」の開催を決めました。昨年度末から各行事の担当が決まり、私も今年こそはという想いで準備を進めてきました。

そんな中、行事当日を迎える直前に内部での陽性者が確認され、ちいろばまつりは中止、ちいろば旅行は延期することとなりました。職員、利用者さん共に「楽しみですね」と準備を進めていた矢先の事でした。私自身、ちいろばまつりの行事担当として準備を進めていたのでとても残念でしたし、外部の協力して頂いていた方々に迷惑をかけてしまい、また、知的障害者にとっては人一倍苦手な急な予定の変更により、不安になる利用者さんもおられて、「コロナ禍」におけるイレギュラーな予定の変更はネガティブな印象しか持っていませんでした。

ですが、10月4日にちいろば園で行われた権利擁護委員会で堀先生が「急な変更、トラブルはしんどい不安になるが、それがとても大事な経験になる。もしかしたら今まで出来なかった、諦めるということが出来るようになるかもしれない」と話され、ただネガティブになるのではなく、この経験を活かせるような考え方にならなければと思いました。今まで、行事やイベントの準備を進めるにあたって、いかに計画的に、利用者さんにとって見通しのつく分かりやすいものにするかを考え、急な変更、イレギュラーな事態についてはただただ、起こらないでほしいと思うばかりでした。

当然、予定通り滞りなく進行するに越したことはなく、これまで通り行事の担当としての準備は計画的に行いますが、コロナ禍におけるイレギュラーな事態、つらい経験、しんどくて悩むことも、職員にとっても利用者さんにとってもひとつの大事な経験と捉えることが出来れば、何か今後のコロナ禍におけるイレギュラーに対応するためのヒントが見つかるような気がしました。しんどいことも利用者さんと共に経験して、想いに共感したうえでの対応や声掛けを心掛け、職員として成長できたらと思います。



はじ りょこう さんか
～初めてちいろば旅行に参加して～

えんしよくいん ひで た ま き
ちいろば園職員 秀田真希

わたしは、ちいろば園で働きて、今回初めて旅行に参加させていただきました。コロナ禍で外出やイベントがたくさん取り止めになり、私にとってちいろば園から外に出てみんなと過ごす事も初めてでした。旅行当日の朝は、こんなに緊張する事はなかなか無い！という位緊張しました。

私は車いすの利用者の方と一緒に過ごす事が多かったのですが、まず困ったのがお手洗いです。多目的トイレの数の少なさ、使いにくさ。先輩職員に話は聞いていましたが、いざ自分が体験してみると本当に大変さがわかりました。それと同時に「家族の人は一つ出かけるたびにこんなに大変な思いをしながら出かけていたのか。これじゃ外出も減るんだろうなあ。」とも思いました。車いすの利用者の方と一緒に行動したからわかる経験で私自身にとって勉強させて頂いた経験になりました。ほかに、沢山大変な事や、不便や配慮のされていない事はありましたが、外に出ていつもと違う場所でいつもと違う表情の方を見たり、同じ部屋で夜話をしながらお菓子を食べたりする事、新鮮さ、面白くて楽しかったです。今回のちいろば旅行では、ご家族の方々にも急な変更や御迷惑をたくさんかけてしまいましたが、旅行が実現できて、いい経験と思い出が出来て本当によかったです。ありがとうございました。



たの
～「いっしょに楽しむ」ために～

えんしよくいん いのうえひろき
ちいろば園職員 井上啓樹

2019年から3年ぶりのちいろば園の1泊旅行。水族館、旅館や温泉、遊園地を楽しみ充実した2日間でした。伝統的にちいろば園では公共の場に出かける際に公共交通機関などに対して、障害がある方への合理的配慮など必要な異議申し立てを行うことも大切な支援者の役割とされています。今回の旅行では遊園地で構造上、多くのアトラクションが（止まらず）動き続ける乗り物に乗り込むタイプでした。『こんなスリルは不要』と思い、動きながら乗り込むという動作は、歩行の不安定な方にとっては非常に難しく怖い思いをしたこと、例えば子どもだけが乗る場合も乗りにくいのではないかということに係の方にはお伝えさせていただきました。その時に「お手伝いしましょうか」とか、「検討します」など自分ならそう返答すると思うのですが、「止めるのは無理です。乗れない時は次のに乗って下さい！」と一蹴されてしまいました。遊園地という場所が、障害のある人も安心してスリルを楽しめる非日常空間になれば、例えば20年後の私が未就学の孫を連れて行ってもいっしょに楽しめる環境となると思います。障害のあるなしにかかわらず「いっしょに楽しむ」ためにも、これからも必要な異議申し立ては日常的に発信を続けていきたいと思いました。



薬と健康 ～いつまでも元気で楽しく過ごしてほしい～

グループホーム職員 加地まさ子

ちいろばのグループホームの特徴は、服薬の必要な方が多いことです。グループホームでの仕事のひとつが服薬管理です。病院では入院患者に1回分を看護師さん持ってきてくれます。その薬が間違っていたことがありました。免疫力や次の日の採血にも影響するほどの薬でした。幸い患者が気づいたので無事でしたが間違っていると云える患者ばかりではありません。

それと同じことがグループホームでも言えると思います。薬を間違っても言える方ばかりではありません。利用者さんにお預かりした薬は、多くの場合プラスチックケースに朝、夜、寝る前をそれぞれ分けて1週間分入れてあります。ある朝、朝の薬と夜の薬が間違っていたことに気づかずにそのまま渡してしまいました。この時もご本人が気づいてくれたので事なきを得ました。ある時、薬ケースに入っている分を渡し飲んでもらいました。しかし、もう一つ別の薬がセットされていないことが後でわかりました。今の管理の仕方が最善なのではなく誰でもが確認しやすく出しやすくする方法があるのではないかと思いつきながら取り組むことが大事だと思いました。

最近おかしいなと思うことがあります。それは、医者が知的障害の方への積極的治療をしない場合がよくあるのではないかとことです。「様子を見ましょう。」で終わらせてしまうのです。薬の副作用を伝えることが出来ない方には危険回避なのかもしれません。しかし、そのようなケースでない場合でも「様子を・・・」では首をかしげます。本人さんたちが生活するうえで不便なこと痛みかゆみを取り除くこと必須です。

これからは親御さんが高齢になられたときの病院への付き添い、身内の方がいっしょにならなくなったときの治療の判断などなどいろんな問題が浮上してくることでしょう。そんな時に利用者さんに寄り添い、できる限りのことをして差し上げられるグループホームでありたいと思います。



— ぼくも わたしも みんなが主役^{しゅやく} —

- 質問① 名前^{なまえ}と年齢^{ねんれい}は？
 質問② 家族^{かぞく}にまつわるエピソードは？
 質問③ 学校^{がっこう}、就労^{しゅうろう}時代のエピソードは？
 質問④ 最近^{さいきん}気になっていること、興味^{きょうみ}があることは？



- ① 松本^{まつもと}敬子^{けいこ} 35歳^{さい}です。
 ② 平日^{へいじつ}はグループホーム「すみれ^{すみれ}荘^{そう}」で過^{すご}ぎしています。週末^{しゅうまつ}は家で、父^{ちち}、母^{はは}や妹^{いもうと}家族^{かぞく}と一緒^{いっしょ}に過^{すご}ぎしています。高校^{こうこう}1年生^{ねんせい}の時に、優^{やさ}しかった祖父^{そふ}が亡^なくなりとても悲^{かな}しかったです。2017年^{ねん}には、毎日^{まいにち}バス停^{てい}まで迎^{むか}えに来てくれている祖母^{そぼ}が亡^なくなり、家族^{かぞく}が減^へってさみしくなりました。でも、「ゆら」と「さくと」という甥^{おい}っ子^こが増^ふえてとても嬉^{うれ}しいです。二人^{ふたり}ともとても可愛^{かわい}くて「ゆら」と一緒^{いっしょ}にお留守^る番^{ばん}したりします。
 ③ 王寺^{おうじ}小学校^{しょうがっこう}、王寺^{おうじ}中学校^{ちゅうがっこう}、奈良^{なら}養護^{ようご}学校^{がっこう}に通^{かよ}っていました。中学^{ちゅうがく}時代^{じだい}は、担任^{たんしん}の先生^{せんせい}が顧問^{くわんむん}していた吹奏^{すいそう}楽部^{がくぶ}に3年間^{さんねん}在籍^{ざいせき}し、友達^{ともだち}と楽^{たの}しく過^{すご}しました。卒業^{そつぎょう}する時に、「3年間^{さんねん}休^{やす}まず、部活^{ぶかつ}に参^{さん}加^かできた敬^{けい}ちゃん、よくがんばりました！！」と先生^{せんせい}に言^いってもらえました。その時^{とき}の友達^{ともだち}とは卒業^{そつぎょう}後も声^{こゑ}を掛^かけてもらっておでかけしました。
 ④ 最近^{さいきん}気^きになるのは、体^{たい}重^{じゅう}が増^ふえてきている事^{こと}です。「あまりにもお腹^{なかまわ}周^{あふ}りが大^{おほ}きくなりすぎていて座^{すわ}っていても時々^{ときどき}苦^{くる}しそうに見える」と言^いわれるので減^{げん}量^{りょう}しようと思^{おも}います。



- ① 草野^{くさの}大悟^{だいご} 23歳^{さい}です。
 ② お母^{かあ}さんと猫^{ねこ}のマーニと暮^くらしています。お父^{とう}さんは単身^{たんしん}赴任^{しゆにん}で東^{とう}京^{きょう}にいます。お父^{とう}さんと映画^{えいが}を一緒^{いっしょ}に観^みに行くことが楽^{たの}しみです。僕^{ぼく}がスターウォーズを好^すきになったきっかけでもあります。
 ③ 三郷^{さんこう}北小^{きたしょう}学校^{がっこう}、三郷^{さんこう}中^{ちゅう}学校^{がっこう}、西和^{せいわ}養護^{ようご}学校^{がっこう}に通^{かよ}っていました。ディズニールランド^いに行^いって、パイレーツオブカリビアン^ののアトラクシオン^{たの}に乗^のったのが楽^{たの}しかった。国語^{こくご}の授業^{じゅぎょう}で、漢字^{かんじ}を何^{なん}ども書^かかされて覚え^{おぼ}えさせられたことが嫌^{いや}でした。でもそのおかげで、今^{いま}でも漢字^{かんじ}の読^よみ書^かきは得^{とく}意^いです。
 ④ アニメの「キングダム」が好^すきです。主人公^{しゅじんこう}の「信^{しん}」が戦^{たたか}っているところがとてもかっこいいです。フランスにいつベルサイユ宮殿^{きゆうでん}をみてみたい。アメリカやベトナムにも行^いってみたいです。

今回は、「市民こそがまちづくりの主役」という想いを大切に『まちづくりネット木津川』代表として活動されている、子育て真っ只中の谷口英子さん（木津川市在住）にご寄稿いただきました。

温かな社会をつくるために

谷口 英子

地元の小学校で、支援級の子ども達を普通級の子ども達に「理解」させるための「障がい理解教育」が年に一回行われていることを支援級にお子さんを通わせている友人から教えてもらいました。その内容が「支援級の子をビデオで録画」「それを普通級の子が視聴」だと知って非常に驚きました。直感的に人権侵害なのではないか？と思いました。

毎年学年ごとに相楽地域③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ㏀ ㏁ ㏂ ㏃ ㏄ ㏅ ㏆ ㏇ ㏈ ㏉ ㏊ ㏋ ㏌ ㏍ ㏎ ㏏ ㏐ ㏑ ㏒ ㏓ ㏔ ㏕ ㏖ ㏗ ㏘ ㏙ ㏚ ㏛ ㏜ ㏝ ㏞ ㏟ ㏠ ㏡ ㏢ ㏣ ㏤ ㏥ ㏦ ㏧ ㏨ ㏩ ㏪ ㏫ ㏬ ㏭ ㏮ ㏯ ㏰ ㏱ ㏲ ㏳ ㏴ ㏵ ㏶ ㏷ ㏸ ㏹ ㏺ ㏻ ㏼ ㏽ ㏾ ㏿ 㐀 㐁 㐂 㐃 㐄 㐅 㐆 㐇 㐈 㐉 㐊 㐋 㐌 㐍 㐎 㐏 㐐 㐑 㐒 㐓 㐔 㐕 㐖 㐗 㐘 㐙 㐚 㐛 㐜 㐝 㐞 㐟 㐠 㐡 㐢 㐣 㐤 㐥 㐦 㐧 㐨 㐩 㐪 㐫 㐬 㐭 㐮 㐯 㐰 㐱 㐲 㐳 㐴 㐵 㐶 㐷 㐸 㐹 㐺 㐻 㐼 㐽 㐾 㐿 㑀 㑁 㑂 㑃 㑄 㑅 㑆 㑇 㑈 㑉 㑊 㑋 㑌 㑍 㑎 㑏 㑐 㑑 㑒 㑓 㑔 㑕 㑖 㑗 㑘 㑙 㑚 㑛 㑜 㑝 㑞 㑟 㑠 㑡 㑢 㑣 㑤 㑥 㑦 㑧 㑨 㑩 㑪 㑫 㑬 㑭 㑮 㑯 㑰 㑱 㑲 㑳 㑴 㑵 㑶 㑷 㑸 㑹 㑺 㑻 㑼 㑽 㑾 㑿 㒀 㒁 㒂 㒃 㒄 㒅 㒆 㒇 㒈 㒉 㒊 㒋 㒌 㒍 㒎 㒏 㒐 㒑 㒒 㒓 㒔 㒕 㒖 㒗 㒘 㒙 㒚 㒛 㒜 㒝 㒞 㒟 㒠 㒡 㒢 㒣 㒤 㒥 㒦 㒧 㒨 㒩 㒪 㒫 㒬 㒭 㒮 㒯 㒰 㒱 㒲 㒳 㒴 㒵 㒶 㒷 㒸 㒹 㒺 㒻 㒼 㒽 㒾 㒿 㓀 㓁 㓂 㓃 㓄 㓅 㓆 㓇 㓈 㓉 㓊 㓋 㓌 㓍 㓎 㓏 㓐 㓑 㓒 㓓 㓔 㓕 㓖 㓗 㓘 㓙 㓚 㓛 㓜 㓝 㓞 㓟 㓠 㓡 㓢 㓣 㓤 㓥 㓦 㓧 㓨 㓩 㓪 㓫 㓬 㓭 㓮 㓯 㓰 㓱 㓲 㓳 㓴 㓵 㓶 㓷 㓸 㓹 㓺 㓻 㓼 㓽 㓾 㓿 㔀 㔁 㔂 㔃 㔄 㔅 㔆 㔇 㔈 㔉 㔊 㔋 㔌 㔍 㔎 㔏 㔐 㔑 㔒 㔓 㔔 㔕 㔖 㔗 㔘 㔙 㔚 㔛 㔜 㔝 㔞 㔟 㔠 㔡 㔢 㔣 㔤 㔥 㔦 㔧 㔨 㔩 㔪 㔫 㔬 㔭 㔮 㔯 㔰 㔱 㔲 㔳 㔴 㔵 㔶 㔷 㔸 㔹 㔺 㔻 㔼 㔽 㔾 㔿 㕀 㕁 㕂 㕃 㕄 㕅 㕆 㕇 㕈 㕉 㕊 㕋 㕌 㕍 㕎 㕏 㕐 㕑 㕒 㕓 㕔 㕕 㕖 㕗 㕘 㕙 㕚 㕛 㕜 㕝 㕞 㕟 㕠 㕡 㕢 㕣 㕤 㕥 㕦 㕧 㕨 㕩 㕪 㕫 㕬 㕭 㕮 㕯 㕰 㕱 㕲 㕳 㕴 㕵 㕶 㕷 㕸 㕹 㕺 㕻 㕼 㕽 㕾 㕿 㖀 㖁 㖂 㖃 㖄 㖅 㖆 㖇 㖈 㖉 㖊 㖋 㖌 㖍 㖎 㖏 㖐 㖑 㖒 㖓 㖔 㖕 㖖 㖗 㖘 㖙 㖚 㖛 㖜 㖝 㖞 㖟 㖠 㖡 㖢 㖣 㖤 㖥 㖦 㖧 㖨 㖩 㖪 㖫 㖬 㖭 㖮 㖯 㖰 㖱 㖲 㖳 㖴 㖵 㖶 㖷 㖸 㖹 㖺 㖻 㖼 㖽 㖾 㖿 㗀 㗁 㗂 㗃 㗄 㗅 㗆 㗇 㗈 㗉 㗊 㗋 㗌 㗍 㗎 㗏 㗐 㗑 㗒 㗓 㗔 㗕 㗖 㗗 㗘 㗙 㗚 㗛 㗜 㗝 㗞 㗟 㗠 㗡 㗢 㗣 㗤 㗥 㗦 㗧 㗨 㗩 㗪 㗫 㗬 㗭 㗮 㗯 㗰 㗱 㗲 㗳 㗴 㗵 㗶 㗷 㗸 㗹 㗺 㗻 㗼 㗽 㗾 㗿 㘀 㘁 㘂 㘃 㘄 㘅 㘆 㘇 㘈 㘉 㘊 㘋 㘌 㘍 㘎 㘏 㘐 㘑 㘒 㘓 㘔 㘕 㘖 㘗 㘘 㘙 㘚 㘛 㘜 㘝 㘞 㘟 㘠 㘡 㘢 㘣 㘤 㘥 㘦 㘧 㘨 㘩 㘪 㘫 㘬 㘭 㘮 㘯 㘰 㘱 㘲 㘳 㘴 㘵 㘶 㘷 㘸 㘹 㘺 㘻 㘼 㘽 㘾 㘿 㙀 㙁 㙂 㙃 㙄 㙅 㙆 㙇 㙈 㙉 㙊 㙋 㙌 㙍 㙎 㙏 㙐 㙑 㙒 㙓 㙔 㙕 㙖 㙗 㙘 㙙 㙚 㙛 㙜 㙝 㙞 㙟 㙠 㙡 㙢 㙣 㙤 㙥 㙦 㙧 㙨 㙩 㙪 㙫 㙬 㙭 㙮 㙯 㙰 㙱 㙲 㙳 㙴 㙵 㙶 㙷 㙸 㙹 㙺 㙻 㙼 㙽 㙾 㙿 㚀 㚁 㚂 㚃 㚄 㚅 㚆 㚇 㚈 㚉 㚊 㚋 㚌 㚍 㚎 㚏 㚐 㚑 㚒 㚓 㚔 㚕 㚖 㚗 㚘 㚙 㚚 㚛 㚜 㚝 㚞 㚟 㚠 㚡 㚢 㚣 㚤 㚥 㚦 㚧 㚨 㚩 㚪 㚫 㚬 㚭 㚮 㚯 㚰 㚱 㚲 㚳 㚴 㚵 㚶 㚷 㚸 㚹 㚺 㚻 㚼 㚽 㚾 㚿 㜀 㜁 㜂 㜃 㜄 㜅 㜆 㜇 㜈 㜉 㜊 㜋 㜌 㜍 㜎 㜏 㜐 㜑 㜒 㜓 㜔 㜕 㜖 㜗 㜘 㜙 㜚 㜛 㜜 㜝 㜞 㜟 㜠 㜡 㜢 㜣 㜤 㜥 㜦 㜧 㜨 㜩 㜪 㜫 㜬 㜭 㜮 㜯 㜰 㜱 㜲 㜳 㜴 㜵 㜶 㜷 㜸 㜹 㜺 㜻 㜼 㜽 㜾 㜿 㝀 㝁 㝂 㝃 㝄 㝅 㝆 㝇 㝈 㝉 㝊 㝋 㝌 㝍 㝎 㝏 㝐 㝑 㝒 㝓 㝔 㝕 㝖 㝗 㝘 㝙 㝚 㝛 㝜 㝝 㝞 㝟 㝠 㝡 㝢 㝣 㝤 㝥 㝦 㝧 㝨 㝩 㝪 㝫 㝬 㝭 㝮 㝯 㝰 㝱 㝲 㝳 㝴 㝵 㝶 㝷 㝸 㝹 㝺 㝻 㝼 㝽 㝾 㝿 㞀 㞁 㞂 㞃 㞄 㞅 㞆 㞇 㞈 㞉 㞊 㞋 㞌 㞍 㞎 㞏 㞐 㞑 㞒 㞓 㞔 㞕 㞖 㞗 㞘 㞙 㞚 㞛 㞜 㞝 㞞 㞟 㞠 㞡 㞢 㞣 㞤 㞥 㞦 㞧 㞨 㞩 㞪 㞫 㞬 㞭 㞮 㞯 㞰 㞱 㞲 㞳 㞴 㞵 㞶 㞷 㞸 㞹 㞺 㞻 㞼 㞽 㞾 㞿 㟀 㟁 㟂 㟃 㟄 㟅 㟆 㟇 㟈 㟉 㟊 㟋 㟌 㟍 㟎 㟏 㟐 㟑 㟒 㟓 㟔 㟕 㟖 㟗 㟘 㟙 㟚 㟛 㟜 㟝 㟞 㟟 㟠 㟡 㟢 㟣 㟤 㟥 㟦 㟧 㟨 㟩 㟪 㟫 㟬 㟭 㟮 㟯 㟰 㟱 㟲 㟳 㟴 㟵 㟶 㟷 㟸 㟹 㟺 㟻 㟼 㟽 㟾 㟿 㠀 㠁 㠂 㠃 㠄 㠅 㠆 㠇 㠈 㠉 㠊 㠋 㠌 㠍 㠎 㠏 㠐 㠑 㠒 㠓 㠔 㠕 㠖 㠗 㠘 㠙 㠚 㠛 㠜 㠝 㠞 㠟 㠠 㠡 㠢 㠣 㠤 㠥 㠦 㠧 㠨 㠩 㠪 㠫 㠬 㠭 㠮 㠯 㠰 㠱 㠲 㠳 㠴 㠵 㠶 㠷 㠸 㠹 㠺 㠻 㠼 㠽 㠾 㠿 㡀 㡁 㡂 㡃 㡄 㡅 㡆 㡇 㡈 㡉 㡊 㡋 㡌 㡍 㡎 㡏 㡐 㡑 㡒 㡓 㡔 㡕 㡖 㡗 㡘 㡙 㡚 㡛 㡜 㡝 㡞 㡟 㡠 㡡 㡢 㡣 㡤 㡥 㡦 㡧 㡨 㡩 㡪 㡫 㡬 㡭 㡮 㡯 㡰 㡱 㡲 㡳 㡴 㡵 㡶 㡷 㡸 㡹 㡺 㡻 㡼 㡽 㡾 㡿 㢀 㢁 㢂 㢃 㢄 㢅 㢆 㢇 㢈 㢉 㢊 㢋 㢌 㢍 㢎 㢏 㢐 㢑 㢒 㢓 㢔 㢕 㢖 㢗 㢘 㢙 㢚 㢛 㢜 㢝 㢞 㢟 㢠 㢡 㢢 㢣 㢤 㢥 㢦 㢧 㢨 㢩 㢪 㢫 㢬 㢭 㢮 㢯 㢰 㢱 㢲 㢳 㢴 㢵 㢶 㢷 㢸 㢹 㢺 㢻 㢼 㢽 㢾 㢿 㣀 㣁 㣂 㣃 㣄 㣅 㣆 㣇 㣈 㣉 㣊 㣋 㣌 㣍 㣎 㣏 㣐 㣑 㣒 㣓 㣔 㣕 㣖 㣗 㣘 㣙 㣚 㣛 㣜 㣝 㣞 㣟 㣠 㣡 㣢 㣣 㣤 㣥 㣦 㣧 㣨 㣩 㣪 㣫 㣬 㣭 㣮 㣯 㣰 㣱 㣲 㣳 㣴 㣵 㣶 㣷 㣸 㣹 㣺 㣻 㣼 㣽 㣾 㣿 㤀 㤁 㤂 㤃 㤄 㤅 㤆 㤇 㤈 㤉 㤊 㤋 㤌 㤍 㤎 㤏 㤐 㤑 㤒 㤓 㤔 㤕 㤖 㤗 㤘 㤙 㤚 㤛 㤜 㤝 㤞 㤟 㤠 㤡 㤢 㤣 㤤 㤥 㤦 㤧 㤨 㤩 㤪 㤫 㤬 㤭 㤮 㤯 㤰 㤱 㤲 㤳 㤴 㤵 㤶 㤷 㤸 㤹 㤺 㤻 㤼 㤽 㤾 㤿 㥀 㥁 㥂 㥃 㥄 㥅 㥆 㥇 㥈 㥉 㥊 㥋 㥌 㥍 㥎 㥏 㥐 㥑 㥒 㥓 㥔 㥕 㥖 㥗 㥘 㥙 㥚 㥛 㥜 㥝 㥞 㥟 㥠 㥡 㥢 㥣 㥤 㥥 㥦 㥧 㥨 㥩 㥪 㥫 㥬 㥭 㥮 㥯 㥰 㥱 㥲 㥳 㥴 㥵 㥶 㥷 㥸 㥹 㥺 㥻 㥼 㥽 㥾 㥿 㦀 㦁 㦂 㦃 㦄 㦅 㦆 㦇 㦈 㦉 㦊 㦋 㦌 㦍 㦎 㦏 㦐 㦑 㦒 㦓 㦔 㦕 㦖 㦗 㦘 㦙 㦚 㦛 㦜 㦝 㦞 㦟 㦠 㦡 㦢 㦣 㦤 㦥 㦦 㦧 㦨 㦩 㦪 㦫 㦬 㦭 㦮 㦯 㦰 㦱 㦲 㦳 㦴 㦵 㦶 㦷 㦸 㦹 㦺 㦻 㦼 㦽 㦾 㦿 㧀 㧁 㧂 㧃 㧄 㧅 㧆 㧇 㧈 㧉 㧊 㧋 㧌 㧍 㧎 㧏 㧐 㧑 㧒 㧓 㧔 㧕 㧖 㧗 㧘 㧙 㧚 㧛 㧜 㧝 㧞 㧟 㧠 㧡 㧢 㧣 㧤 㧥 㧦 㧧 㧨 㧩 㧪 㧫 㧬 㧭 㧮 㧯 㧰 㧱 㧲 㧳 㧴 㧵 㧶 㧷 㧸 㧹 㧺 㧻 㧼 㧽 㧾 㧿 㨀 㨁 㨂 㨃 㨄 㨅 㨆 㨇 㨈 㨉 㨊 㨋 㨌 㨍 㨎 㨏 㨐 㨑 㨒 㨓 㨔 㨕 㨖 㨗 㨘 㨙 㨚 㨛 㨜 㨝 㨞 㨟 㨠 㨡 㨢 㨣 㨤 㨥 㨦 㨧 㨨 㨩 㨪 㨫 㨬 㨭 㨮 㨯 㨰 㨱 㨲 㨳 㨴 㨵 㨶 㨷 㨸 㨹 㨺 㨻 㨼 㨽 㨾 㨿 㩀 㩁 㩂 㩃 㩄 㩅 㩆 㩇 㩈 㩉 㩊 㩋 㩌 㩍 㩎 㩏 㩐 㩑 㩒 㩓 㩔 㩕 㩖 㩗 㩘 㩙 㩚 㩛 㩜 㩝 㩞 㩟 㩠 㩡 㩢 㩣 㩤 㩥 㩦 㩧 㩨 㩩 㩪 㩫 㩬 㩭 㩮 㩯 㩰 㩱 㩲 㩳 㩴 㩵 㩶 㩷 㩸 㩹 㩺 㩻 㩼 㩽 㩾 㩿 㪀 㪁 㪂 㪃 㪄 㪅 㪆 㪇 㪈 㪉 㪊 㪋 㪌 㪍 㪎 㪏 㪐 㪑 㪒 㪓 㪔 㪕 㪖 㪗 㪘 㪙 㪚 㪛 㪜 㪝 㪞 㪟 㪠 㪡 㪢 㪣 㪤 㪥 㪦 㪧 㪨 㪩 㪪 㪫 㪬 㪭 㪮 㪯 㪰 㪱 㪲 㪳 㪴 㪵 㪶 㪷 㪸 㪹 㪺 㪻 㪼 㪽 㪾 㪿 㫀 㫁 㫂 㫃 㫄 㫅 㫆 㫇 㫈 㫉 㫊 㫋 㫌 㫍 㫎 㫏 㫐 㫑 㫒 㫓 㫔 㫕 㫖 㫗 㫘 㫙 㫚 㫛 㫜 㫝 㫞 㫟 㫠 㫡 㫢 㫣 㫤 㫥 㫦 㫧 㫨 㫩 㫪 㫫 㫬 㫭 㫮 㫯 㫰 㫱 㫲 㫳 㫴 㫵 㫶 㫷 㫸 㫹 㫺 㫻 㫼 㫽 㫾 㫿 㬀 㬁 㬂 㬃 㬄 㬅 㬆 㬇 㬈 㬉 㬊 㬋 㬌 㬍 㬎 㬏 㬐 㬑 㬒 㬓 㬔 㬕 㬖 㬗 㬘 㬙 㬚 㬛 㬜 㬝 㬞 㬟 㬠 㬡 㬢 㬣 㬤 㬥 㬦 㬧 㬨 㬩 㬪 㬫 㬬 㬭 㬮 㬯 㬰 㬱 㬲 㬳 㬴 㬵 㬶 㬷 㬸 㬹 㬺 㬻 㬼 㬽 㬾 㬿 㭀 㭁 㭂 㭃 㭄 㭅 㭆 㭇 㭈 㭉 㭊 㭋 㭌 㭍 㭎 㭏 㭐 㭑 㭒 㭓 㭔 㭕 㭖 㭗 㭘 㭙 㭚 㭛 㭜 㭝 㭞 㭟 㭠 㭡 㭢 㭣 㭤 㭥 㭦 㭧 㭨 㭩 㭪 㭫 㭬 㭭 㭮 㭯 㭰 㭱 㭲 㭳 㭴 㭵 㭶 㭷 㭸 㭹 㭺 㭻 㭼 㭽 㭾 㭿 㮀 㮁 㮂 㮃 㮄 㮅 㮆 㮇 㮈 㮉 㮊 㮋 㮌 㮍 㮎 㮏 㮐 㮑 㮒 㮓 㮔 㮕 㮖 㮗 㮘 㮙 㮚 㮛 㮜 㮝 㮞 㮟 㮠 㮡 㮢 㮣 㮤 㮥 㮦 㮧 㮨 㮩 㮪 㮫 㮬 㮭 㮮 㮯 㮰 㮱 㮲 㮳 㮴 㮵 㮶 㮷 㮸 㮹 㮺 㮻 㮼 㮽 㮾 㮿 㯀 㯁 㯂 㯃 㯄 㯅 㯆 㯇 㯈 㯉 㯊 㯋 㯌 㯍 㯎 㯏 㯐 㯑 㯒 㯓 㯔 㯕 㯖 㯗 㯘 㯙 㯚 㯛 㯜 㯝 㯞 㯟 㯠 㯡 㯢 㯣 㯤 㯥 㯦 㯧 㯨 㯩 㯪 㯫 㯬 㯭 㯮 㯯 㯰 㯱 㯲 㯳 㯴 㯵 㯶 㯷 㯸 㯹 㯺 㯻 㯼 㯽 㯾 㯿 㰀 㰁 㰂 㰃 㰄 㰅 㰆 㰇 㰈 㰉 㰊 㰋 㰌 㰍 㰎 㰏 㰐 㰑 㰒 㰓 㰔 㰕 㰖 㰗 㰘 㰙 㰚 㰛 㰜 㰝 㰞 㰟 㰠 㰡 㰢 㰣 㰤 㰥 㰦 㰧 㰨 㰩 㰪 㰫 㰬 㰭 㰮 㰯 㰰 㰱 㰲 㰳 㰴 㰵 㰶 㰷 㰸 㰹 㰺 㰻 㰼 㰽 㰾 㰿 㱀 㱁 㱂 㱃 㱄 㱅 㱆 㱇 㱈 㱉 㱊 㱋 㱌 㱍 㱎 㱏 㱐 㱑 㱒 㱓 㱔 㱕 㱖 㱗 㱘 㱙 㱚 㱛 㱜 㱝 㱞 㱟 㱠 㱡 㱢 㱣 㱤 㱥 㱦 㱧 㱨 㱩 㱪 㱫 㱬 㱭 㱮 㱯 㱰 㱱 㱲 㱳 㱴 㱵 㱶 㱷 㱸 㱹 㱺 㱻 㱼 㱽 㱾 㱿 㲀 㲁 㲂 㲃 㲄 㲅 㲆 㲇 㲈 㲉 㲊 㲋 㲌 㲍 㲎 㲏 㲐 㲑 㲒 㲓 㲔 㲕 㲖 㲗 㲘 㲙 㲚 㲛 㲜 㲝 㲞 㲟 㲠 㲡 㲢 㲣 㲤 㲥 㲦 㲧 㲨 㲩 㲪 㲫 㲬 㲭 㲮 㲯 㲰 㲱 㲲 㲳 㲴 㲵 㲶 㲷 㲸 㲹 㲺 㲻 㲼 㲽 㲾 㲿 㳀 㳁 㳂 㳃 㳄 㳅 㳆 㳇 㳈 㳉 㳊 㳋 㳌 㳍 㳎 㳏 㳐 㳑 㳒 㳓 㳔 㳕 㳖 㳗 㳘 㳙 㳚 㳛 㳜 㳝 㳞 㳟 㳠 㳡 㳢 㳣 㳤 㳥 㳦 㳧 㳨 㳩 㳪 㳫 㳬 㳭 㳮 㳯 㳰 㳱 㳲 㳳 㳴 㳵 㳶 㳷 㳸 㳹 㳺 㳻 㳼 㳽 㳾 㳿 㴀 㴁 㴂 㴃 㴄 㴅 㴆 㴇 㴈 㴉 㴊 㴋 㴌 㴍 㴎 㴏 㴐 㴑 㴒 㴓 㴔 㴕 㴖 㴗 㴘 㴙 㴚 㴛 㴜 㴝 㴞 㴟 㴠 㴡 㴢 㴣 㴤 㴥 㴦 㴧 㴨 㴩 㴪 㴫 㴬 㴭 㴮 㴯 㴰 㴱 㴲 㴳 㴴 㴵 㴶 㴷 㴸 㴹 㴺 㴻 㴼 㴽 㴾 㴿 㵀 㵁 㵂 㵃 㵄 㵅 㵆 㵇 㵈 㵉 㵊 㵋 㵌 㵍 㵎 㵏 㵐 㵑 㵒 㵓 㵔 㵕 㵖 㵗 㵘 㵙 㵚 㵛 㵜 㵝 㵞 㵟 㵠 㵡 㵢 㵣 㵤 㵥 㵦 㵧 㵨 㵩 㵪 㵫 㵬 㵭 㵮 㵯 㵰 㵱 㵲 㵳 㵴 㵵 㵶 㵷 㵸 㵹 㵺 㵻 㵼 㵽 㵾 㵿 㶀 㶁 㶂 㶃 㶄 㶅 㶆 㶇 㶈 㶉 㶊 㶋 㶌 㶍 㶎 㶏 㶐 㶑 㶒 㶓 㶔 㶕 㶖 㶗 㶘 㶙 㶚 㶛 㶜 㶝 㶞 㶟 㶠 㶡 㶢 㶣 㶤 㶥 㶦 㶧 㶨 㶩 㶪 㶫 㶬 㶭 㶮 㶯 㶰 㶱 㶲 㶳 㶴 㶵 㶶 㶷 㶸 㶹 㶺 㶻 㶼 㶽 㶾 㶿 㷀 㷁 㷂 㷃 㷄 㷅 㷆 㷇 㷈 㷉 㷊 㷋 㷌 㷍 㷎 㷏 㷐 㷑 㷒 㷓 㷔 㷕 㷖 㷗 㷘 㷙 㷚 㷛 㷜 㷝 㷞 㷟 㷠 㷡 㷢 㷣 㷤 㷥 㷦 㷧 㷨 㷩 㷪 㷫 㷬 㷭 㷮 㷯 㷰 㷱 㷲 㷳 㷴 㷵 㷶 㷷 㷸 㷹 㷺 㷻 㷼 㷽 㷾 㷿 㸀 㸁 㸂 㸃 㸄 㸅 㸆 㸇 㸈 㸉 㸊 㸋 㸌 㸍 㸎 㸏 㸐 㸑 㸒 㸓 㸔 㸕 㸖 㸗 㸘 㸙 㸚 㸛 㸜 㸝 㸞 㸟 㸠 㸡 㸢 㸣 㸤 㸥 㸦 㸧 㸨 㸩 㸪 㸫 㸬 㸭 㸮 㸯 㸰 㸱 㸲 㸳 㸴 㸵 㸶 㸷 㸸 㸹 㸺 㸻 㸼 㸽 㸾 㸿 㹀 㹁 㹂 㹃 㹄 㹅 㹆 㹇 㹈 㹉 㹊 㹋 㹌 㹍 㹎 㹏 㹐 㹑 㹒 㹓 㹔 㹕 㹖 㹗 㹘 㹙 㹚 㹛 㹜 㹝 㹞 㹟 㹠 㹡 㹢 㹣 㹤 㹥 㹦 㹧 㹨 㹩 㹪 㹫 㹬 㹭 㹮 㹯 㹰 㹱 㹲 㹳 㹴 㹵 㹶 㹷 㹸 㹹 㹺 㹻 㹼 㹽 㹾 㹿 㺀 㺁 㺂 㺃 㺄 㺅 㺆 㺇 㺈 㺉 㺊 㺋 㺌 㺍 㺎 㺏 㺐 㺑 㺒 㺓 㺔 㺕 㺖 㺗 㺘 㺙 㺚 㺛 㺜 㺝 㺞 㺟 㺠 㺡 㺢 㺣 㺤 㺥 㺦 㺧 㺨 㺩 㺪 㺫 㺬 㺭 㺮 㺯 㺰 㺱 㺲 㺳 㺴 㺵 㺶 㺷 㺸 㺹 㺺 㺻 㺼 㺽 㺾 㺿 㻀 㻁 㻂 㻃 㻄 㻅 㻆 㻇 㻈 㻉 㻊 㻋 㻌 㻍 㻎 㻏 㻐 㻑 㻒 㻓 㻔 㻕 㻖 㻗 㻘 㻙 㻚 㻛 㻜 㻝 㻞 㻟 㻠 㻡 㻢 㻣 㻤 㻥 㻦 㻧 㻨 㻩 㻪 㻫 㻬 㻭 㻮 㻯 㻰 㻱 㻲 㻳 㻴 㻵 㻶 㻷 㻸 㻹 㻺 㻻 㻼 㻽 㻾 㻿 㼀 㼁 㼂 㼃 㼄 㼅 㼆 㼇 㼈 㼉 㼊 㼋 㼌 㼍 㼎 㼏 㼐 㼑 㼒 㼓 㼔 㼕 㼖 㼗 㼘 㼙 㼚 㼛 㼜 㼝 㼞 㼟 㼠 㼡 㼢 㼣 㼤 㼥 㼦 㼧 㼨 㼩 㼪 㼫 㼬 㼭 㼮 㼯 㼰 㼱 㼲 㼳 㼴 㼵 㼶 㼷 㼸 㼹 㼺 㼻 㼼 㼽 㼾 㼿 㽀 㽁 㽂 㽃 㽄 㽅 㽆 㽇 㽈 㽉 㽊 㽋 㽌 㽍 㽎 㽏 㽐 㽑 㽒 㽓 㽔 㽕 㽖 㽗 㽘 㽙 㽚 㽛 㽜 㽝 㽞 㽟 㽠 㽡 㽢 㽣 㽤 㽥 㽦 㽧 㽨 㽩 㽪 㽫 㽬 㽭 㽮 㽯 㽰 㽱 㽲 㽳 㽴 㽵 㽶 㽷 㽸 㽹 㽺 㽻 㽼 㽽 㽾 㽿 㿀 㿁 㿂 㿃 㿄 㿅 㿆

☆^{こうえんかいひ}後援会費・^{ねんかんこうどくりょう}ちいろばだより年間購読料 (2022年8月1日～2022年9月30日)

ご協力ありがとうございました。

篠原範子、長尾良子、松長満、小川洋子、西田久美子、前平正恭、谷野裕悟、梅野玲子、
吉岡佳菜、吉井紗英、村上智子、木村朋子、田中勲、木下好司、井上美江子、梶原拓馬、
森川佳紀、斉藤総一郎、原雅子、西村周也、竹下由里子、権利擁護支援センターななつぼし、
石原慎也、東千晶、梶谷るり、本間結子、木村俊彦・芳子、吉岡由里子、伊藤繁宜

^{いじょう}以上 ^{けいしりょう}敬称は略させていただきます

クリスマスコンサート開催決定！！

^{さんねん}三年ぶりのクリスマスコンサートの開催です！

^{こうの}河野まり子さんの^{ひび}チェンバロの響きがちいろば園に帰ってきます。

^{かんせんたいさく}感染対策のため、^{せきすう}席数は限定しての開催です。^{かいさい}お早めにお申し込みください。

【オーボエ、ヴァイオリン、チェンバロによるバロック音楽のひととき】

※ ^{しょうさい}詳細はちいろば会ホームページからご確認ください。

^{にち}日時 : 2022年12月10日(土)

^{かい}開場 : 14:00 ^{かい}開演 : 14:30

^{さんかひ}参加費 : ^{おとな}大人1000円 ^{えん}こども(小学生以下)800円

※ ^{もうしこ}お申込みはちいろば園まで (0745-72-1923)



2022ちいろばクリスマスクッキー



マカダミアナッツがたっぷり入ったとてもリッチな

『マカダミアナッツ&チョコチップクッキー』と

バンホーテンココアとクーベルチョコを使用した濃厚な

『ココアクッキー』の2種類が入っています。

^{ふくろ}1袋 ^{えん}300円

^{はんぱいきかん}販売期間 : 11月25日～12月23日 ^がご予約受付中です



KSKS ちいろばだより

編集人／ ちいろば会後援会

年 6 回 頒価 50 円

連絡先／ 奈良県生駒郡三郷町勢野北 5-6-14

TEL : 0745-72-1923 FAX : 0745-72-1924

発行人／ 関西障害者定期刊行物協会

大阪市天王寺区真田山町 2-2 東興ビル 4 F